

款 9 消防費

項1 消防費

目1 常備消防費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,995,738,528円	2,983,942,168円		11,796,360円

〔一般職給〕 2,236,410,523円 (その他特財 99,034,375円)
 〔嘱託職給〕 17,685,579円

目的	消防救急活動を維持高度化する。				
指標	点検率	目標	100%	実績	100%
説明	消防・救急活動を行なう上において必要な訓練の実施、救急救命士の養成など救急業務の高度化、消防水利の維持整備、消防装備資機材の維持管理など速やかな災害対応及びその能力の向上に努めました。				

〔退職手当〕 210,613,390円 (その他特財 3,706,000円)
 ・定年退職 6人 176,898,480円
 ・勲奨退職 1人 31,447,310円
 ・普通退職 1人 2,267,600円
 〔職員資格研修費〕 14,057,920円
 〔消防庁舎等施設管理費〕 83,826,489円
 〔消防車両管理費〕 13,729,435円
 〔消防艇管理費〕 6,501,601円
 〔防火水槽等管理費〕 2,042,904円
 〔一般管理費〕 48,513,675円 (その他特財 9,438,674円)
 〔貸与被服費〕 17,060,975円
 〔救急関係事業活動費〕 5,574,373円
 〔上水道消火栓新設補修費〕 29,298,675円
 〔楠・朝日・川越三町事務受託費〕 264,026,691円 (その他特財 264,026,691円)
 ・一般職給 250,061,922円 (その他特財 250,061,922円)
 ・一般経費 13,964,769円 (その他特財 13,964,769円)

目的	火災等を予防する。				
指標	出火率	目標	過去5年平均4.0 を下まわる。	実績	4.7
説明	各種イベント等を活用した火災予防の普及啓発、大規模危険物屋外タンクの安全性審査の委託の実施など火災や危険物による事故の防止に努めました。				

〔火災予防運動活動費〕 3,132,987円
 〔防火協会補助金〕 100,000円
 〔危険物保安技術審査委託費〕 14,200,500円 (その他特財 14,200,500円)

目的	職員の健康管理を適正に実施する。				
指標	健康診断受診率	目標	100%	実績	100%

〔福利厚生費〕 4,115,382円

その他経費

〔出初式関係経費〕 755,655円

〔消防音楽隊活動費〕	4,043,634円
〔諸交際費〕	240,000円
〔負担金〕	8,011,780円
・全国消防長会等	1,171,780円
・三重県防災航空隊	6,840,000円

火災発生状況（歴年）

区 分	火災発生件数（件）			死傷者（人）			損害額（千円）
	建物	その他	計	死 者	30日既 済	負傷者	
平成13年	76	73	149	6	0	27	969,521
平成14年	80	72	152	4		29	495,482
前年比	増 4	減 1	増 3	減 2	0	増 2	減 474,039

救急出動件数推移表（歴年）

区	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年
急 病	4,208	4,618	5,019	5,499	5,890
交通事故	1,632	1,605	1,755	1,786	1,709
その他	1,979	1,922	2,343	2,328	2,550
合 計	7,819	8,145	9,117	9,613	10,149

目2 非常備消防費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
108,562,472円	106,370,959円		2,191,513円

目的	消防救急活動を維持高度化する。				
指標	点検率	目標	100%	実績	100%
説明	消防・救急活動を行なう上において必要な訓練の実施、応急手当の普及、消防装備資機材の維持管理など速やかな災害対応及びその能力の向上に努めるとともに地域防災のリーダーとして、各種訓練において住民に対する防災指導・啓発を実施いたしました。				

〔非常勤職員報酬〕	12,452,100円
〔団員等研修費〕	1,384,480円
〔分団消防施設管理費〕	1,874,728円
〔分団消防車両管理費〕	2,071,415円
〔団消防操法大会関係経費〕	1,348,843円
〔一般管理費〕	49,307,995円
〔貸与被服費〕	9,018,932円
〔消防団運営交付金〕	2,950,000円

目的	大規模な災害に適切に対応する。				
指標	防災組織率	目標	90%	実績	83%
説明	近い将来発生が予想される東海地震をはじめ東南海・南海地震などの大規模災害発生時に地域の防災対応能力の向上を図るため、自治会単位の自主防災組織10隊の設置育成をはじめ、既存の自主防災組織20隊に対し資機材助成を実施いたしました。				

〔自主防災組織設置費等補助金〕	1,500,000円
〔市民防災隊運営費補助金等〕	2,249,650円
〔自主防災組織一般経費〕	1,077,021円
〔自主防災組織研修費〕	634,500円

その他経費

〔団員公務災害補償費〕	2,208,472円	(その他特財)	2,206,466円)
〔団員退職報償金〕	8,281,370円	(その他特財)	7,640,000円)
〔団員等福利厚生費〕	712,616円		
〔負担金〕			
・消防団員等公務災害補償等共済基金負担金	8,751,837円		
・三重県消防協会北勢支会負担金	547,000円		

目3 消防施設費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
169,499,000円	162,927,568円		6,571,432円

目的	署所の配置				
指標	署所整備数	目標	1署所	実績	1署所
説明	救急出場件数の急激な増加及び本市西南地域における救急車現場到着時間を短縮し、救命率の向上を図るため、小山田地区市民センター内に西南救急分駐所を配置するとともに救急車1台を配置10月に業務を開始いたしました。				

〔西南救急分駐所整備事業〕 5,593,456円

目的	消防車両・装備の近代化				
指標	消防車両の増強・更新数	目標	増強1台 更新6台	実績	増強1台 更新6台
説明	主な車両といたしまして、南消防署西南救急分駐所に救急車を新規に配備したほか、西分署、北消防署にそれぞれ水槽付消防ポンプ自動車及び消防ポンプ自動車を更新配備し、資機材の近代化を図り能力を向上させるとともに活動の効率化に努めました。				

〔消防車両購入費〕	80,577,643円	(国庫支出金 9,544,000円)
		(県支出金 18,000,000円)
		(市債 39,000,000円)
・水槽付消防ポンプ自動車(西分署)	30,632,643円	
・消防ポンプ自動車(北消防署)	24,616,790円	
・救急自動車2B(西南救急分駐所)	15,391,120円	
・指揮車(消防救急課)	6,699,010円	
・広報車(西分署)	1,931,320円	
・軽トラック(北消防署・西分署)	1,306,760円	
〔消防活動機器整備費〕	15,074,627円	
・泡消火薬剤1,000㍓	1,837,500円	
・水難救助資機材	1,942,395円	

・消防用ホース 118本	4,174,275円		
・高圧空気圧縮機 2基	6,636,000円		
・組立水槽等	484,457円		
〔三町施設整備事業費〕	892,500円	(その他特財	892,500円)
・空気呼吸器 4基			

目的	大規模な災害に適切に対応する				
指標	防災組織率	目標	90%	実績	83%
説明	耐震性貯水槽を3基(山村町、垂坂町、久保田)を整備したほか、既存の水槽を利用した簡易耐震化水槽5基の整備を実施いたしました。また、老朽化した市民防災隊の可搬式ポンプ2基を更新いたしました。				

〔耐震性貯水槽整備事業費〕	18,192,300円	(国庫支出金	8,646,000円)
		(市債	7,800,000円)
〔防火水槽整備事業費〕	4,077,792円		
〔市民防災隊ポンプ保管庫等整備事業〕	1,134,000円	(国庫支出金	378,000円)

目的	消防救急活動を維持高度化する。				
指標	点検率	目標	100%	実績	100%
説明	老朽化した内部分団車庫の改築を行ない地域の防災拠点の充実を図るとともに消防団の活性化に努めたほか、署所の仮眠室の整備など職員の執務環境の改善を図り業務の効率化に努めました。				

〔中消防署整備事業費〕	6,630,750円		
〔港分署整備事業費〕	1,606,500円	(県支出金	1,606,000円)
〔北西救急分駐所整備事業費〕	1,883,700円		
〔分団等整備事業費〕	27,027,000円	(国庫支出金	4,366,000円)
		(市債	13,100,000円)
〔西分署整備事業費〕	237,300円		

目4 水防費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,605,000円	4,085,290円		1,519,710円

目的	水防業務及び水防施設管理				
指標	回数・参加者数	目標	2回	実績	2回
説明	かねてより要望のあった南小松町に水防倉庫を新設するとともに、全市に27組織ある水防組合支部に対して運営交付金を支出しました。市民総ぐるみ防災訓練で水防訓練を実施した。また、市内45カ所の水防倉庫ヘライフジャケットを追加配備しました。				

〔水防施設整備事業費〕	649,950円		
・水防倉庫設置(新設1カ所 市内計45カ所)	649,950円		
〔水防訓練経費〕	388,710円		
〔水防組合運営費交付金〕	574,320円		
〔一般経費〕	2,472,310円		